



まちがど トピックス



©ORIX Buffaloes

■プロ野球選手とふれあえる、熱い2日間！

7月21日、22日、富田林バッファローズスタジアムで、富田林ドリームフェスティバル、ウエスタン・リーグ公式戦「オリックス・バッファローズ対広島東洋カープ」が開催され、2日間にわたって熱戦が繰り広げられました。試合開始前に守備につく選手を送り出す「選手の花道」や、農業公園サバーファームでバッファローズの選手と一緒にブドウ狩りをしてふれあいを楽しむイベントなど、参加者は試合だけではなく、特別な体験を楽しんでいました。



■メダリストから泳ぎを学ぶ

7月22日、けあばるで、ビクトリークリニックが開催されました。講師はオリンピックで2大会連続銅メダルを獲得された星 奈津美さん。児童らは、憧れのメダリストからの指導に目を輝かせながら、みんな楽しそうに泳ぎを学んでいました。教室終了後、星さんからオリンピックのメダルを触らせてもらった児童は「星さんがとても優しく教えてくれたので、水泳がもっと楽しくなりました」と笑顔を見せていました。

■おさかな博士になろう

7月28日、すばるホールで、「さかなクンのギョギョッとびっくりおさかなのお話」が開催されました。

この講演会では、クイズや質問コーナーを交えながら、さまざまな海や川の生き物がイラストや動画を用いて紹介されました。当日は、たくさんの家族連れが訪れ、子どもたちは熱心にさかなクンのお話を聞いてお魚について学んでいました。



写真とともに見る7月～8月のできごと



■夜空に輝く光の祭典

8月1日、富田林の夏の風物詩、PL花火芸術が開催されました。

花火を見物しようと、市外からもたくさんの見物客が押し寄せ、夏らしい涼しげな浴衣姿の人々が、市内のあちこちで見られました。

連続して打ち上がる赤や青、緑など鮮やかな大輪に見物客らは酔いしれ、最後を飾る恒例の「大スターマイン」では、夜空が白く輝き、大きな歓声が上がっていました。

■誰よりも速く！

8月7日、「第45回全日本中学校陸上競技選手権大会」(女子200m走)に出場される中学3年生の前原 ゆいさんが市役所を表敬訪問されました。

前原さんは、今年6月に開催された「大阪中学校陸上競技選手権大会」にも出場し、見事優勝されたとのことで、市長は「暑さに気を付けて頑張ってください。期待しています」と激励しました。



■みんなで楽しくレッツ・ダンス！

8月5日、10日、富田林高校で、中央公民館講座「ダン・ダン・DANCE in 富校」が開催されました。これは、中央公民館と富田林高校との連携事業で、富田林高校ダンス部の部員がダンスを教え、最後にみんなで練習の成果を発表するもの。参加した小学生たちは、部員の優しい指導でみるみるうちに課題の振り付けを覚えていき、真剣に、時には笑顔を見せながら、夢中になってダンスを楽しんでいました。

■旧石器時代にタイムスリップ

8月17日、金剛公民館で、「富田林に象がいた？&石器ってどうやってつくったの？～富田林むかし・ムカシ教室～」が開催されました。

当日は、石川でゾウやシカの足跡化石が発見された話を聞き、火打ち石体験や石器作り体験をしました。石器作り体験では、思い通りの大きさに石を割るのは想像以上に難しかったようで、子どもたちは悪戦苦闘しながら、旧石器時代の道具作りに挑戦していました。

